

名古屋大学環境医学研究所 教授公募要領

1	募 集 件 名	教授 2 名の公募	
2	所 属	①生体適応・防御研究部門(1 名)、②ストレス受容・応答研究部門(1 名)	
3	募 集 内 容	本選考では、環境医学研究所の中長期ビジョンに掲げている「神経系、内分泌・代謝、ゲノムを重点研究領域とし、人体の恒常性維持機構やその破綻による疾患の発症メカニズムなどに関する基礎医学研究を展開」し、研究所の既存研究分野との連携、あるいは相互補完的な分野で研究を推進し、研究所の発展に貢献できる方を広く公募します。尚、本公募は、新分野（ストレス受容・応答研究部門）、および脳機能分野（生体適応・防御研究部門）の担当教授の後任教授選考として行いますが、候補者の研究内容を限定するものではなく、着任後に分野名を変更することも可能です。 また、環境医学研究所では、附属未来の医学研究センター（MIRAIC）と産学協同研究センターを併設しており、着任後は、東海国立大学機構内における医学研究と創薬研究の架け橋として独自性の高い研究活動を推進することを期待します。 各研究分野の研究スペースは約 250 m²、研究所の共通機器および専用の動物実験施設を有し、さらに隣接する全学 SPF 動物施設を利用できます。 いずれの分野についても、着任後、新たにテニュアトラック助教 1 名を公募により採用できる予定です。 【職務内容】 <業務内容> ・基礎医学・生命科学の研究（研究所） ・基礎医学分野、統合医薬学分野の教育研究（医学系研究科） <担当授業科目> 大学院医学系研究科の協力講座として教育を担当します。（セミナー及び実験研究の名称を変更することも可能です。） 修士課程： （現）神経性調節学セミナーまたは（現）薬物動態学セミナー （現）神経性調節学実験研究または（現）薬物動態学実験研究 博士課程： （現）神経性調節学セミナーまたは（現）薬物動態学セミナー （現）神経性調節学実験研究または（現）薬物動態学実験研究 <その他> ・研究所の管理運営等に関する業務 [勤務地] 愛知県名古屋市千種区 [募集人員] 教授・2 名 [着任時期] 2024 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	医歯薬学・生物学
		小分類	

5	勤 務 形 態	常勤 任期 10 年。評価により再任(無期転換)あり。研究所の教育及び研究の活性化に資するとともに、大学教員の研究能力等の充実及び自己規律の向上を図ることを目的とし、任期制を環境医学研究所全教員に適用することを原則としている。
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門 性等の詳細] ・博士の学位を有していること。 ・環境医学研究所が推進する研究関連分野に優れた業績を有し、独創的な研究を推進・展開できるとともに、名古屋大学教授としての高い見識と指導能力を持つ者。
7	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は本機構において定める年俸制とする。
8	応 募 期 間	2023 年 7 月 21 日 ～ 2023 年 9 月 29 日 17 時必着
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 推薦書 2. 履歴書（下記＊参照） 3. 研究内容の要旨（2,000 字以内） 4. 業績目録 （1）発表論文：「著書」「原著」「総説」「研究報告」「その他」をそれぞれ別項目に区分して記載してください。なお、原著論文に関しては、別紙「原著論文リストの記載方法と例」に従って MS word を用いて記載し、さらにその電子媒体を MS Excel（下記＊参照）により作成したものと両者の電子媒体をメールでお送りいただくか、記憶媒体（CD、DVD）に保存して同封してください。なお、原著には、Impact Factor（2022 年あるいは最新のもの）を付与し、自然科学文献引用検索結果（引用回数）も記載してください。 （2）主要論文の別刷：10 編程度 （3）学会活動（招待講演、学会委員等）のリスト （4）研究費（科学研究費補助金、助成金等）の受け入れ状況 [代表・分担、研究費総額（直接経費のみ）も記載してください]：発表論文と同様に電子媒体を MS Excel により作成し同封あるいはメールで送付してください。 （5）着任後の抱負（1,000 字以内：およその着任可能時期を記載してください。また、研究所の将来に対する考え方についてもお書きいただけると幸いです。） ＊ すべて、A4 版用紙に項目別に記載してください。履歴書、原著論文リストに関しては、MS word, MS Excel のテンプレートを用意しておりますので、当研究所のホームページの公募情報からダウンロードしていただくか、 committee2023@riem.nagoya-u.ac.jp までご請求願います。 名古屋大学環境医学研究所ホームページ http://www.riem.nagoya-u.ac.jp ＊ 応募期間内（必着）に以下のメールへお送りいただくか、電子媒体とともに以下へ郵送願います。 committee2023@riem.nagoya-u.ac.jp

		〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学環境医学研究所長 宛
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、ヒアリングを実施します。 ・ヒアリング実施者については、Eメールで連絡を行います。
10	みなし輸出について	2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。 以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。
11	その他	・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。